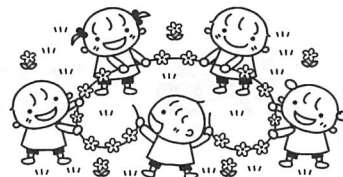


4月のえんだより

令和2年4月1日



ご入園・ご進級おめでとうございます。

園庭では、上着を脱いだ子どもたちが、元気に園庭で遊ぶにぎやかな声に、春を迎える嬉しさを感じています。

この時期、コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、園での行事の変更や、保護者の皆様にご協力いただく事も出てくるかと思いますが、子どもたちが健やかに過ごせることを一番に、対応していきたいと考えています。

子どもたち一人一人の成長を身近で見守っていくこと、保護者の皆様と共に成長を喜び合えることが、私達職員にとっての喜びです。人としての土台をつくる大切な乳幼児期に、多くの愛情を受けていく事、友だちと一緒に多くの経験から、「皆といるとうれしいな」「むずかしいけど頑張ってみよう」「不思議だな? どうしてだろう」という、“生きる力”の基礎を育んで行きたいと思います。今年度も、ご理解ご協力の程何卒よろしくお願い致します。

園長 伊藤陽子

暖かい陽ざしや爽やかな心地良い風に、心も体も和む季節になりましたね。日も少しずつ長くなり、夕方も外で鬼ごっこやサッカー等、体を動かす事を楽しんでいる子ども達です。「暖かいから、外でごはん食べよう」「虫いるかな。探してみよう」と季節の移り変わりへの発見や、自然への興味を持つ姿が見られています。気付きを「〇〇したい」という気持ちを大切に、今後も保育を行っていききたいと思います。



令和2年度 職員紹介

大切なお子さんを一生懸命保育させていただきます。

どうぞ宜しくお願い致します。

園長	伊藤陽子
主任	三浦聖子 曾根寛子
ひよこ組	須藤英里香 鈴木奈菜 星琳佳 鈴木喜子 尾形恵
りす組	横尾絵理 佐藤優好 手代木優稀子
うさぎ組	田中久美子 佐藤菜都美 橋村麻奈
きりん組	村山和佳奈 佐藤未希子
ぞう組	佐藤幸 佐藤絵莉
らいおん組	高橋紘子
一時保育	三浦美紀 我妻梨菜
病後児保育	高山理香(看護師)
フリー保育士	菅原若菜 原しおり 遠藤さとみ
栄養士	秋葉美苗子
調理員	田中明美 阿部恵美 サヤプーミ・ドッケオ

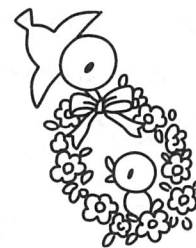


【4月の主な予定】

- 1日(月) 入園式 10:00~
進級式 15:45~
- 10日(金) 体操教室 <3・4・5歳児>
- 15日(水) 内科健診 15:00~<全園児>
- ※新入園児の短時間保育のお子様もお手数ですが、15:00までにお越しください。
- 16日(木) 学びタイム <5歳児>
- 17日(金) 体操教室 <3・4・5歳児>
- 21日(火) 誕生会
- 24日(金) 避難訓練
- 30日(木) 学びタイム <5歳児>

【5月の予定】

- 7日(木) 学びタイム <5歳児>
- 12日(火) そら豆のさやむき
- 13日(水) 科学 <5歳児> フリー参観
- 15日(金) 体操教室 <3・4・5歳児>
- 19日(火) 誕生会
- 20日(水) サッカー教室<5歳児>
- 21日(木) 学びタイム <5歳児>
- 26日(水) 懇談会 <ひよこ組・0歳児>
- 28日(木) 避難訓練
- 29日(金) 体操教室 <3・4・5歳児>



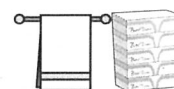
【お知らせ】

●5/3(日)~5/6(水)まで休園となります。

家庭保育のご協力をお願い致します。

●保育園備品として、フェイスタオル1枚、雑巾1枚、ティッシュボックス(5個セット)のご協力をお願い致します。

4月5日(金)までお持ち下さい。記名はいりません。





年齢ごとの保育目標



【ひよこ組】

<教育>

- ・安心できる人的、物的環境の下、五感の動きを豊かにし、体を使った遊びや探索活動の喜びを味わう
- ・保育士との親密な関わりを通して、人に対する愛情と信頼感の基礎を培う
- ・保育士に、喃語や指差しを受け止めてもらい、発語や自己表出への意欲が育つ

【いす組】

<教育>

- ・身近な環境に興味・関心を広げ、探索活動を十分に行う中で、運動機能の発達を高める
- ・保育士や友達に関心を持ち、象徴機能が発達する中で言葉や発語への意欲が育つ
- ・保育士と一緒に興味のある事や経験したことなどを生活や遊びの中で表現しようとする意欲が育つ

【うさぎ組】

<教育>

- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする意欲が育つ
- ・身の回りに様々な人がいることを知り、友達と遊ぶ中で、身体感覚を高める
- ・生活や遊びの中で経験したことや関心のあるものを取り入れながら、模倣して遊ぶ事の喜びを味わう



<養護>

- ・保健的で安全な環境の中で一人一人の子どもの欲求を十分に受け止め、生命の保持と情緒の安定を図る
- ・保育士との応答的な関わりの中で、自分の気持ちや欲求を安心して表せるようにする <0・1・2歳児>
- ・保育士との信頼関係のもと、自分の気持ちや考えを安心して表すことができるようにする <3・4・5歳児>



【きりん組】

<教育>

- ・身体全体を使って遊び、丈夫な体作りをする
- ・基本的生活習慣の自立に向かう
- ・遊びや身近な生活経験を通して、お互いに自己主張をぶつけ合い、葛藤や受容の経験を積み重ねていく中で、友達との関係が育つ

【ぞう組】

<教育>

- ・基本的生活習慣を身につける
- ・集団行動の中で友達との関わりを深め、協調性を養う
- ・自分の考えを言葉に出して、相手に伝えられると共に、想像の世界を豊かにする

【らいおん組】

<教育>

- ・就学に向けた生活習慣の確立と態度が身につき、見通しを持った生活が意欲的に出来る
- ・集団行動の中で、お互いを認めながら協力し、物事をやり遂げる達成感や満足感を味わう
- ・身近な事象に好奇心や探究心を持って生活や遊びの中に取り入れたり、自分の考えを表現し創造性を豊かにする

5月のえんだより



令和2年4月30日

進級・入園から一か月。最初は新しい環境に戸惑っていた子ども達も、少しずつ新しい友達との遊びの輪が広がり、園庭や保育室から毎日楽しそうな声が聞こえてくるようになりました。園庭ではチューリップやテントウムシ等、春の自然を身近に感じられるようになり、「先生見て！」と目をキラキラ輝かせて発見を知らせてくれています。また、今年度はホールに五月人形や兜を飾りました。「剣もあるよ」「かっこいいね」と嬉しそうに、興味深そうに見つめる子ども達です。もうすぐこどもの日。子どもたちが、これからも元気に、逞しく成長出来るように、保育士も温かなまなざしで子ども達の様々な姿を見守っていききたいと思います。

【5月の予定】

12日(火) 食育(そら豆のさやむき)

※各クラスでそら豆に触れる機会を作ります。子ども達が触れたものは使用せず、厨房で調理したそら豆ご飯を食べます。

19日(火) 誕生会(規模を縮小して行います)

28日(木) 避難訓練



【6月の予定】

4日(木) 学びタイム(5歳児) <予定>

12日(金) 体操教室(3・4・5歳児) <予定>

17日(水) サッカー教室(4歳児) <予定>

18日(木) 学びタイム <予定>

23日(火) プール開き誕生会

25日(木) 避難訓練

26日(金) 体操教室 <予定>



●コロナウイルス感染症対策として、名取市からも、出来る限りの家庭保育のご協力をお願いしております。保育園は、乳幼児のお子様を集団でお預かりする施設ですので、どうしても三密(密閉、密集、密接)の環境となります。感染症対策を保育園でも行ってまいります。引き続き、家庭保育の可能なご家庭はご協力をお願い致します。

●保育園行事につきましても、感染拡大防止の為、外部講師による活動の中止や、保育参観・懇談会の中止、夏祭り等の行事の規模縮小と内容を変更して行っていきます。子ども達には、行事がなくなり寂しい思いにならないよう、日々の保育の中で楽しめる内容を、保育士一同検討してまいります。何とぞご理解の程お願い致します。



おねがい

- ・保育園をお休みされる場合や9:30以降の登園となる場合は、9:00までに保育園にご連絡ください。
- ・お迎えの際に子ども達だけでテラスの柵によじ登っており、危険な姿が見受けられます。お子様から目を離さないようご協力よろしくお願ひいたします。
- ・お昼寝で枕をご用意いただいているご家庭がございますが、安全面に配慮し、使用いたしませんのでお持ちにならないようお願い致します。



「子どもの主体性を育む保育」

今年度は「子どもの主体性を育む保育」をテーマに、各クラスの取り組みや遊びについて園だよりを通してお伝えしていきます。

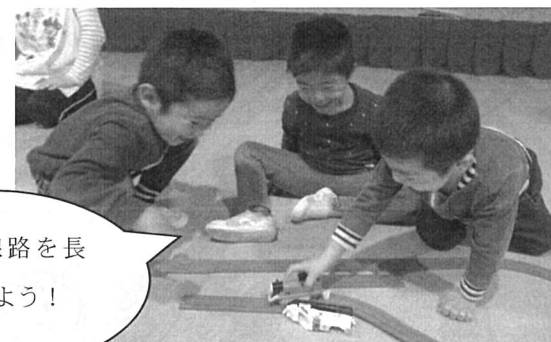
「主体性」とは、自分で考えて行動できること、周囲との関係の中で、自分を自覚して考え行動できることです。20年後、30年後、AI社会の中で、社会の中で協同して、自ら発見・挑戦・やりぬく力を持ち、自らの人生を幸せに生きることが出来る大人となる為、とても大切で必要な力です。

保育園でも子ども達が、「自分で」発見する、考える、選択する事が出来るように、様々な環境を設定し、主体性を育てています。

今年度は、そんな各クラスの取り組みをお伝えしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



どの洋服にしようかな?



もっと線路を長くしてみよう!



5月 保育のねらい



【ひよこ組】

- ★感染症を防止し、健康に過ごせるようにする。
- ★一人一人の家庭のリズムを引き継ぎ、健康に過ごせるようにする。
- ★子どもの生理的欲求が、十分に満たされるようにする。
- ★探索や好きな玩具で一人遊びをしたり、保育士との触れ合いを楽しむ。
- ・保育室内や玩具の消毒、換気を徹底し清潔に保てるようにします。また、一人一人の体調や家庭での様子を詳しく聞いて把握し、触診・検温を小まめに行い体調の変化に十分に留意します。
- ・子どもたちの姿を温かく見守り、保育士も一緒に同じ姿勢になったり、玩具や探索をして遊ぶ楽しさを感じられるよう関わります。

【いす組】

- ★一人一人が安心して過ごせるようにする。
- ★感染症にかからないように健康に過ごす。
- ★春の自然に触れる事を楽しむ。
- ★身近な人との触れ合いを楽しむ。
- ・温かい関わりを通して、安心して過ごせるようにします。また、換気や加湿、消毒、手洗いを徹底し、健康で快適に過ごせるようにします。
- ・戸外遊びや絵本、季節の歌を通して、春の自然について知らせ、興味を持てるようにします。
- ・友達同士で関わろうと姿を温かく見守り、様子に応じて保育士が仲立ちをする事で、保育士や友達と触れ合いながら、遊ぶ楽しさを感じられるようにします。

【うさぎ組】

- ★連休明けの不安な気持ちを受け止め、安心して過ごせるようにする。
- ★健康状態を把握し、対応する事で健康に過ごせるようにする。
- ★保育士や友達と好きな遊びを楽しむ。
- ★戸外遊びを通して自然に親しみのびのびと遊ぶ事を楽しむ。
- ・笑顔で優しく関わりながら気持ちを受け止める事で安心して過ごし、清掃、消毒、換気などを行い室内を清潔に保つことで感染を防ぎ健康に過ごせるようにしていきます。また、興味や関心に合わせた玩具や活動を楽しみ、草花や昆虫、天気などに触れる機会を設け、絵本や図鑑と一緒に見て関心を深めたり考えたりできるようにしていきます。



【きりん組】

- ★一人一人が健康に過ごせるようにする。
- ★簡単な身の回りのことを自分でやってみようとする。
- ★身近な自然に触れながら、遊ぶことを楽しむ。
- ・手洗い、うがいを徹底したり、体調の変化に早く対応できるように検温をこまめに行うことで、健康に過ごせるようにします。
- ・手本を見せたり、様子に応じて一緒にやってみることで、安心して身の回りのことに取り組めるようにします。できた際には、たくさん褒めることで、自信や意欲に繋がるようにします。
- ・戸外遊びや絵本の読み聞かせを通して花や虫等を発見したり、触れる経験を通して、興味が膨らむよう関わっていきます。

【ぞう組】

- ★一人一人が健康で安心して過ごせるようにする。
- ★基本な生活習慣を見つけ、自分のことは自分でしようとする。
- ★保育士や友達との関わりを深める。
- ・室内の消毒、こまめな換気、午睡時には間隔を開けて布団を敷く等、子ども達の周囲の様々な環境を整えていくと共に、手洗い、うがいの徹底等、感染症予防に努めます。
- ・衣服の着脱や歯みがき等、保育士の見本や絵カードを示しながら丁寧に伝えると共に、良い姿を大いに褒めて意欲に繋げます。
- ・玩具での遊びの他に、簡単な集団ゲーム(だるまさんが転んだ、はんかち落とし等)も積極的に設定し、友達と同じ目的、ルールを守って遊ぶ楽しさを感じることで、関わりがより一層深まるようにしていきます。

【らいおん組】

- ★一人一人が健康で安全に過ごせるようにする。
- ★生活の仕方を理解し、身の回りの事を自分でしようとする。
- ★クラス活動や遊びを通して友達と遊びを広める。
- ・休み明けで疲れも出てくるのが予想されるので体調を把握し、個々の生活リズムに合わせて無理なく過ごせるようにします。
- ・生活の流れを絵や文字で分かりやすく、掲示し、クラス全体の朝の集まりで知らせて、自分で考えて取り組めるようにします。
- ・集団ゲームなど子ども同士で考えた遊びや遊びのルールを取り入れ、様々な遊びがあることや関わったことがない友達が楽しく遊んでいる遊びにも気付けるようにします。

6月のえんだより



令和2年5月29日

日々の気温の変化が激しい季節ですが、気温に合わせて衣服を着替えたり、小まめに水分補給をしたりしながら子どもたちは元気に過ごしています。園庭では、らいおん組さんが朝顔の種をまきました。土を掘り起こしたり、草むしりをして世話をするお兄さんお姉さんの姿を見て、他のクラスの子どもたちも朝顔の生長を楽しみにしているようです。一緒に草むしりをしたり、掘り起こした土から出てくるミズやダンゴムシ等の発見を喜びながら、自然との触れ合いを楽しんでいます。

【6月の予定】

- 23日(火) 誕生会
- 25日(木) 避難訓練



【7月の予定】

- 7日(火) 七夕誕生会
- 16日(木) 夏祭り(練り歩き/盆踊り)
- 17日(金) 夏祭り(屋台ごっこ)

※今年度の夏祭りは保護者参加とせず、平日の保育の中で行います。

来園はご遠慮下さいませようお願いします。

- 28日(火) 食育(とうもろこしの皮むき)

※各クラスでとうもろこしに触れる機会を作ります。子ども達が触れたものは使用せず、厨房で調理したとうもろこしを食べます。

- 29日(水) 避難訓練

夏野菜を育てよう!

名取みたぞの保育園では、うさぎ組、きりん組、ぞう組、らいおん組がウッドテラスにあるプランターでいんげん、カラフルピーマン、枝豆、にんじんを育てています。「先生見て、芽が出たんだよ!」「早く大きくならないかな」と毎日順番に水やりをしながら生長を楽しみにしています。

収穫したら、給食等で提供を予定しています。こうした経験を通して、身近な植物に愛着を持ち、育てる楽しさ、大切にしたい気持ちで育んでいきたいと思えます。



「子どもの主体性を育む保育」

～らいおん組での取り組み～

5月11日、きりん組、ぞう組、らいおん組が集まり、コロナウイルスと対策について看護師よりお話をする機会を設けました。らいおん組ではそれを機に、感染症の怖さ、自分の身体について関心が増し、より手洗いうがいに丁寧に取り組む子どもたちの姿が見られるようになりました。



自分達で考え、行動するきっかけづくり

絵と映像を用いて分かりやすくコロナウイルスについて学ぶことで、子どもたちの知識や、手洗いうがいなどの予防への意欲に繋げていきました。

水道に、新しい「手の洗い方」の図を掲示しました。その図を見ながら洗い方の順番を一つずつ追い、丁寧に取り組む姿が見られます。自分の健康を意識して、生活をおくる為に、大切な力となります。温かく見守り、褒めながら子どもが自分から取り組もうとする意欲に繋げています。



指の間も洗おう。



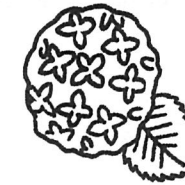
がらがら...

子ども同士で、「うがいはするの忘れてるよ」と声を掛けあいながら取り組む姿があります。温かいやり取りを認め、みんなで取り組もうとする姿を褒める事で全体の意欲へ繋げています。



お知らせ

- ・今後、子どもたちがダイナミックに様々な遊びを楽しめるよう、水遊びや、泥遊びを保育活動で取り入れることも多くなります。汚れても良いお洋服での、登園のご協力をお願い致します。又、泥遊び後など、汚れ物がある時は、クラス掲示や、お声がけをさせて頂きまますので、洗濯のご協力、何卒よろしくお願い致します。
- ・6月15日(月)に七夕の短冊を配布致します。お子さんと一緒にご覧いただき、22日(月)までに保育士にお渡し下さい。七夕の笹に飾る予定です。
- ・3歳以上児クラスのお子さんは、引き続き出来る限りマスクの着用をお願い致します。熱中症対策等、安全面に配慮して参ります。



6月 保育のわらい

【ひよこ組】

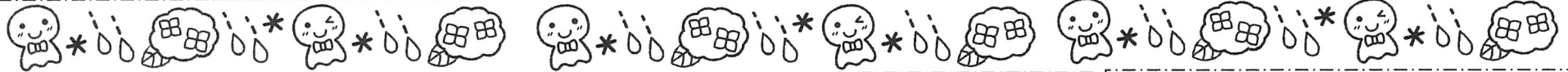
- ★感染症に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- ★一人一人が安心して過ごせるようにする。
- ★保育士との触れ合い遊びや様々な身体活動、探索活動を楽しむ。
- ・室内、玩具、手指の消毒を行い、一人一人が健康に過ごせるようにします。機嫌や食欲、体温等こまめな視診触診を行い、早期対応できるようにします。
- ・一人一人の生理的欲求を受け止め、“可愛い”という言葉と眼差しで関わることで“愛されている”という安心感に繋がります。
- ・肌と肌の触れ合いの中で信頼関係を深めたり、一人一人の興味に寄り添いながら存分に探索活動を楽しめるようにします。

【いす組】

- ★気温や湿度に留意し健康で快適に過ごせるようにする。
- ★保育士と簡単なやりとりをしようとする。
- ★様々な遊びを通して身体を動かす事を楽しむ。
- ★自然物に触れて遊ぶ事を楽しむ。
- ・健康観察を行い体調の変化に留意していきます。また、室温・湿度に合わせて衣服の調節もしながら無理なく過ごせるようにします。
- ・遊ぶ姿を温かく見守りながら、保育士が分かりやすいよう身振り簡単な言葉でやりとりの仕方を優しく伝えていきます。
- ・戸外遊びや体操を通して、保育士と一緒にかけっこやリズム遊び等、伸び伸びと身体を動かす事を楽しめるよう関わっていきます。
- ・自然物に興味を持って遊ぶ姿を見守り、気持ちに共感する事でより興味や楽しさを味わえるようにしていきます。

【うさぎ組】

- ★衛生や健康状態に留意し、健康に過ごせるようにする。
- ★戸外遊びを通して梅雨ならではの身近な自然に触れながら、関心を深める。
- ★自分の気持ちを言葉で表現しようとする。
- ・室内や玩具の消毒を徹底します。又、鼻かみの仕方や咳の際は手で押さえる事を丁寧に知らせ、体調の変化に留意します。
- ・容器に昆虫を入れて観察したり、自然についての絵本を見たりすることを通して自然への関心を深められるようにします。
- ・行動や表情から気持ちを代弁したり、一緒に言葉にすることで、自分の気持ちを言葉で表現していくことができるように関わります。



【きりん組】

- ★感染症を防止し、健康に過ごせるようにする。
- ★表現遊びを楽しむ。
- ★気の合う友達と一緒に遊ぶ中で、遊びや関わりを深める。
- ★夏祭りの練習を楽しむ。
- ・感染症にかからないよう、前月に続き手洗いうがいを徹底したり、実施することや予防することの大切さを伝えていきます。
- ・絵の具やハサミ、折り紙等を使い自由に表現することの面白さを味わえるようにします。又、遊びを通して子ども同士が関わり合い、一緒に遊んだり過ごすことが楽しいと思えるよう関わっていきます。
- ・夏祭りの練習を通して、夏祭りの雰囲気を感じたり、音楽に合わせて体を動かすことの楽しさを感じられるようにします。

【ぞう組】

- ★梅雨期の衛生面に留意し一人一人が快適に過ごせるようにする。
- ★丁寧に歯みがきしようとする。
- ★共通の目的を持って一緒に活動することを楽しむ。
- ・衣服の調節、汗拭き等の声掛けや水分補給の時間を十分に設けながら、気持ちよく過ごせるよう働き掛ける。また、丁寧な手洗い、うがいが意識できるよう側について知らせ、見守っていきます。
- ・歯の模型や絵本を使用しながら、正しく丁寧に磨けるよう知らせていきます。また、丁寧に磨いている姿を十分に認め、大いに褒めて自信や更なる意欲へ繋げていきます。
- ・どのような夏祭りになりたいのかを子ども達に問い掛け、皆で協力して取り組めるよう意欲を引き出していきます。また、夏祭りの練習ばかりが続かないよう活動内容を工夫し楽しんで取り組めるようにしていきます。

【らいおん組】

- ★一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- ★行事や目的に向けて、友達と一緒に協力したり、表現することを楽しむ。
- ★友達と関わる時に自分の気持ちを言葉で表現し、友達との繋がりを深める。
- ・丁寧に視診、触診、検温を行う。自ら体調不良を訴えたり、少しでも様子が違う場合は、速やかに看護師に診てもらおう等対応します。
- ・友達と一緒に夏祭りの取り組みや様々な活動に参加し、共通の目的を持って、工夫したり協力したりできるようにします。
- ・自分がしたいこと、友達にしてほしいことを分かりやすく言葉で話し、友達の話も聞いて、お互いに意見を取り入れて様々な遊びを楽しめるようにします。

7月のえんだより



令和2年6月30日

じめじめとした梅雨の時期、蒸し暑さも増す中ですが、子ども達は元気いっぱいです。保育園では、ホールに七夕の笹を飾りました。「大きいね」「いつ飾りをつけるの?」「お願い事何にしようかな」と興味津々な子ども達。クラスで笹飾りの製作を行い、色とりどりに彩られていく笹を嬉しそうに見上げながら季節の行事を楽しんでいます。また、今年度はプール遊びの代わりに泥遊びや水遊びを多く取り入れていく予定です。水の心地良さ、泥の感触等感じながら、季節ならではの遊びを取り入れ、元気に過ごしていきたいと思ひます。

【7月の予定】

- 7日(火)七夕誕生会
- 15日(水)夏祭り(練り歩き/全園児)
- 16日(木)夏祭り(盆踊り/全園児)
(屋台ごっこ/3・4・5歳児)
- 17日(金)夏祭り(屋台ごっこ/0・1・2歳児)
※今年度の夏祭りは保護者参加とせず、平日の保育の中で行います。
来園はご遠慮下さいますようお願いいたします。
- 28日(火)食育(とうもろこしの皮むき)
- 29日(水)避難訓練



【8月の予定】

- 4日(火)誕生会
- 21日(金)おたのしみ保育(らいおん組)
- 27日(木)避難訓練

※体操教室、学びタイムは保育の中で行っていきます。

<お知らせ>

- ★汗をかいたら着替えが出来るように衣服や汚れ物を入れるビニール袋の補充をお願い致します。
- ★保育園では、室温を26℃～28℃に設定しています。外気温との温度差を5℃程度にし、子ども達が自ら体温調節が出来るように、環境を整えていきたいと思ひます。
- ★7月6日より、暑い日や汗をかいた際にシャワーを浴びる事があります。シャワーを利用しても大丈夫か確認の為、お子さんの体調に合わせて毎日送迎表に赤鉛筆で○か×の記入をお願いします。



夏祭りスケジュール

- 15日(水) 10:00～(全園児)
 - ・練り歩き
 - ・きりん組、ぞう組踊り「ようこそ日本へ」
 - ・らいおん組踊り「ソイヤ!」
 - ・水ヨーヨーすくい(全園児)
- 16日(木) 9:50～
 - ・盆踊り「ちびまるこ音頭」(全園児)
 - ・コーナー遊び(3・4・5歳児のみ)
 - 「お化け屋敷」「金魚すくい」
 - ・見るコーナー(3・4・5歳児のみ)
- 17日(金) 10:00～(0・1・2歳児のみ)
 - ・コーナー遊び「水族館」「金魚すくい」
 - 「お化けのストラックアウト」

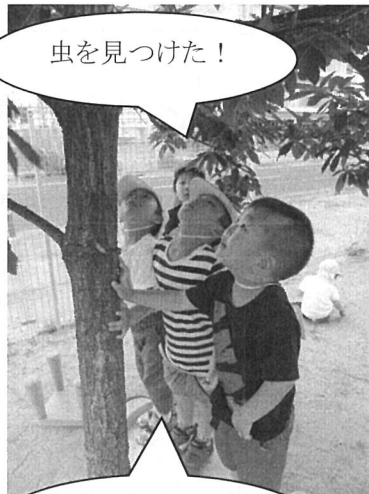


行事の様子は、インターネット写真販売サービス「ハイチーズ」や、動画配信サービス「園チャンネル」にて、お伝え致します。

※詳細につきましては、後日お知らせいたします。

「子どもの主体性を育む保育」

～ぞう組での取り組み～



虫を見つけた!

でも届かないね

椅子に乗ったら、届いたよ!

ネットの下に、ダンゴムシが集まるよ



ぞう組さんでは、虫探しがブームです。その中で、「1人1個の虫かごが欲しい」と子ども達から意欲を見せるようになりました。その気持ちを受け止め、現在ぞう組では【どうやったら虫かごが出来るか】みんなで考えています。「息が出来るように、網でふたをしよう」「かごは紙で箱にする?」等の様々な意見を受け入れ、子ども達が試し、失敗と成功を繰り返していく事で子どもが想像を実現しようとする意欲(主体性)、困難に立ち向かう力を育てています。

虫を探す間にも、「どうやったら捕まえられるかな」「どんな所に虫が隠れているかな」と子ども同士で沢山のやり取りがあります。保育士は温かく見守りながら子どもの姿に合わせて図鑑や道具を用意し、子ども達が自分で考え、試していける環境づくりを行っています。



7月 保育のねらい



【ひよこ組】

- ★夏季を健康に過ごせるようにする。
- ★夏ならではの遊びを楽しむ。
- ★保育士との触れ合いや、様々な体勢で体を動かし探索する事を楽しむ。
- ・一人一人の健康状態を把握し、触診・検温や小まめな水分補給、休息をとり無理なく健康に過ごせるようにします。
- ・タライや水、氷等を用意して、保育士と一緒に少しでも水に触れる心地良さや楽しさを感じられるよう関わっていきます。
- ・腹這いやつかまり立ち等、発達に合った姿勢で体を動かし探索する姿を温かく見守りながら、気持ちに共感し体を動かす楽しさや嬉しさを味わえるようにしていきます。

【いす組】

- ★一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- ★身の回りの事に興味を持ち、保育士と一緒にしようとする。
- ★夏ならではの遊びを楽しむ。
- ・暑さや気温差から体調が優れない事が予想される為、早めの休息や食事の量を調節し、無理なく過ごせるよう関わっていきます。また、活動の節目で水分補給を取り入れていきます。
- ・衣服の着脱や排泄等に興味を示す姿を大いに認め、「一緒にやってみよう」「頑張っていたね」と、笑顔で褒めながら出来る喜びや次への意欲に繋がるよう関わります。
- ・氷や寒天等を遊びに取り入れ、“冷たい”“気持ちいい”と、手で触る感触が楽しめるようにしていきます。

【うさぎ組】

- ★夏の暑い時期を一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- ★夏ならではの遊びを楽しむ。
- ★夏祭りに参加し、雰囲気や余韻を味わうことを楽しむ。
- ★保育士に見守られながら身の回りのことを自分でしようとする。
- ・休息やこまめな水分補給を行い、健康状態に合わせて適切に対応する事で健康に過ごせるようにしていきます。
- ・水や泥の感触を味わいながら夏ならではの遊びをしたり、夏祭りの練り歩きや盆踊りを通して、自分なりに体を動かして表現したりして楽しく過ごしていきます。・手洗いや衣服の着脱を自分で行う姿を大いに褒めたり励ましたりし、自信に繋げていきます。



【きりん組】

- ★健康で快適に過ごせるようにする。
- ★水遊びや泥遊びを楽しむ。
- ★行事を通して、異年齢児との関わりを深める。
- ・一人一人の健康状態を把握すると共に、こまめに水分補給や休息の時間を取り入れることで、健康で無理なく過ごせるようにします。
- ・水遊びや泥遊びを取り入れ、一緒に感触を味わったり、「どろどろになった」「冷たいね」等、子どもの発見に共感することで、遊びをより楽しめるようにします。
- ・夏祭りや3歳以上児異年齢児交流を通して、他クラスの子どもと言葉でやり取りしたり、一緒に遊んだり、協力する楽しさを味わえるようにします。様子に応じてやり取りを仲立ちしていくことで、安心感を持ってやり取りできるようにします。

【ぞう組】

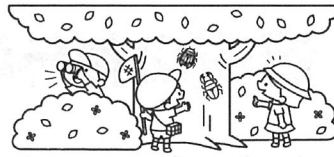
- ★一人一人の姿を肯定し、意欲的に過ごせるようにする。
- ★共通の目的に向かい、協力・工夫し、活動する楽しさを味わう。
- ★水や泥を使った遊びを楽しむ。
- ・我慢や葛藤等、様々な感情を受け止め、寄り添い、温かい言葉をかけながら安心して自己発揮し、意欲的に過ごせるようにすると共に、心の成長へと繋げていきます。
- ・活動の目的(虫かご作り、どろ遊び等)を簡単に伝え、達成するためにはどのようにすると良いのかを共に考えていき、考える力や友達の考えを認め合う気持ちを持ち、協力する楽しさが感じられるようにします。
- ・水や泥を使って思い切り遊べるような活動を設定し、十分に楽しめるようにしていきます。

【らいおん組】

- ★一人一人が安全で快適に過ごせるようにする。
- ★夏ならではの遊びを友達と工夫したり、試したりして思いきり楽しむ。
- ★夏祭りに向け、友達と共に活動を進める楽しさや達成感を味わう。
- ・体調の変化に留意し、水分補給をするよう声を掛けたり、休息を取り、無理なく過ごせるようにします。
- ・友達と水や泥、砂に手や足で直接触れ、性質や特徴に気づき、遊びを工夫したり、試したりしながら遊びを楽しめるようにします。
- ・夏祭りで練り歩きや踊りを楽しく踊るという目的を友達と共有し、活動を取り組む中で楽しさや達成感を味わえるようにします。

8月のえんだより

令和2年7月31日



「子どもの主体性を育む保育」

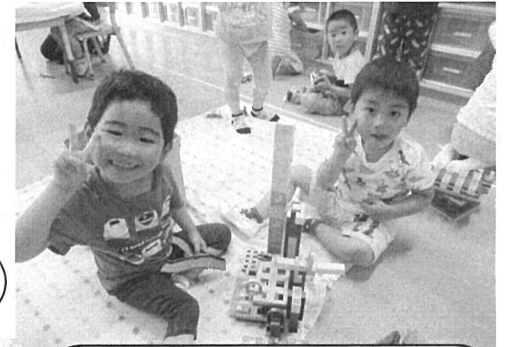
～きりん組での取り組み～



様々な遊びを通して、子どもの主体性を育てています。最近では、4、5歳児が遊ぶ姿を見ながら、自分達でも「やってみたい」という声が聞こえるようになってきました。保育士は、その意欲を大切に受け止め遊びの環境を提供する事で、自分の気持ちを受け止められる安心感の中、伸び伸びと活動が出来るように援助しています。

「かけっこをやりたい！」元気な子どもの声で、この日はかけっこをしました。自分達で「並ぶ」「合図に合わせて走る」事を意識して実践する姿を認める事で、遊びを通してルールを守る大切さを学ぶ機会にしています。

ワミーを長く繋げて、みんなでお風呂を作ったよ。



ワミーやレゴブロック等、友達と協力して遊びを工夫する姿が見られるようになりました。子ども同士の「何を作る」「一緒に繋げよう」等のやり取りを温かく見守り、必要に応じて間に入ってやりとりの仕方を知らせる事で、子ども自身で友達と関わり、相談し、遊びを深める楽しさや達成感を味わえるようにしています。



夏祭りも本日で終了し、真剣に踊る子どもの表情や、「楽しかった」と言う笑顔が印象的な3日間でした。2日目の盆踊りは天候に恵まれ、全園児で櫓を囲んで盆踊りを踊ることが出来、大喜びの子ども達でした。

7月は雨が続きましたが、時折晴れ間が見えるようになると、子どもたちは大喜びでスクーターや三輪車で園庭を走りながら元気よく過ごしています。「競争だよ」「一緒に走ろう」という子ども同士の意欲的なやり取りが始まる遊びの中で、子どもの表情が生き生きと輝いています。適度に休息と水分補給を行いながら、暑さに負けない、逞しい子どもの成長を見守り、援助していききたいと思います。

【8月の予定】

- 4日(火)誕生会
- 18日(火)食育「トッピングアイス」(3・4・5歳児)
- 21日(金)おたのしみ保育(らいおん組)
- ※お泊り保育に代わり、行います。
- 27日(木)避難訓練



【9月の予定】

- 1日(火)炊き出し訓練
- 4日(金)避難訓練
- 8日(火)誕生会
- 9日(水)内科健診
- 28(月)・29(火)・30(水)運動会(予定)
- ※今年度の運動会は保護者参加とせず、平日の保育の中で行います。
- 来園はご遠慮下さいますようお願いいたします。

※体操教室、学びタイム、サッカー教室は、保育の中で行っていきます。

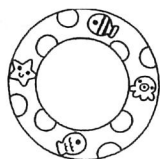
7月は梅雨により寒暖差が激しい日が続きましたね。8月に入ると、いよいよ夏本番。暑いと冷房を効かせすぎてしまったり、冷たい物をとりすぎて身体を冷やしてしまいがちです。そんな時こそ、規則正しい生活リズムを守り、外で元気に遊んで汗をいっぱいかく事が大切です。保育園でも小まめに水分補給を行ったり、遊んで汗をかいた日は体を冷やさないように温かいシャワーを浴びて身体を休めながら、健康的に過ごしていきたいと思っています。



<お知らせ>

- ★爪が伸びていると汚れが溜まり不衛生です。また、遊びの中で不意に傷つけてしまうこともありますので、こまめに確認し、短く切っていただくと助かります。
- ★お休みに入る前に、布団と着替えを持ち帰っていただき、サイズや記名の確認をお願いいたします。
- ★夜間や休日等休園時に緊急なご連絡がある場合は、保育園の携帯(080-6017-7505)までお願いします。





8月 保育のねらい



【ひよこ組】

- ★夏季を健康で快適に過ごせるようにする。
- ★夏ならではの遊びや感触、感覚遊びを楽しむ。
- ★喃語や指さしで自己表現しようとし、保育士との簡単なやりとりを楽しむ。
- ・一人一人の健康状態に留意し、触診や検温、衣服の交換、沐浴、小まめな水分補給をとり、健康で無理なく過ごせるようにします。
- ・氷、水風船等を用意して、保育士や友だちと一緒に水に触れる心地よさを味わえるようにしていきます。
- ・一人一人の喃語や指差し等、自分の気持ちを表現しようとする姿を温かく受け止めながら、「楽しいね」「○○だね」と気持ちを代弁し、やりとりする楽しさに繋がるよう関わります。

【いす組】

- ★一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- ★夏ならではの遊びを楽しむ。
- ★遊びの中で、言葉で表現する楽しさを味わう。
- ・一人一人の様子に合わせ、休息や食事の量を調節し、無理なく過ごせるようにします。また、汗をかいた際には、清拭や着替えを行い、清潔を保てるようにします。
- ・氷や寒天等の感触遊びを通して、様々な手触りや温度等の違いを知り、触れる楽しさが味わえるようにします。
- ・子ども同士でやり取りしようとする姿を温かく見守りながら、子どもの様子に応じて気持ちを代弁することで、やり取りを楽しめるようにします。また、喃語や仕草で伝えようとする姿を、温かく受け止めながら、表情や仕草から子どもの思いを丁寧に汲み取り、代弁したり、補足したり、場面にあった簡単な言葉を知らせる事で、安心して思いを表現する姿や言語獲得に繋がります。

【うさぎ組】

- ★夏の暑い時期を一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- ★夏ならではの遊びを楽しむ。
- ★友達や保育士等身近な存在に興味を持ち、遊びを通して言葉でのやり取りを楽しむ。
- ・検温を行ったりしながら体調の変化に素早く対応できるようにします。また、汗をかいたときには着替えを行ったりこまめに水分補給をしたりして健康的に過ごせるようにします。
- ・水や砂に触れる事で、水の冷たさや泥のぬめり等の触感を楽しめるようにします。
- ・保育士も会話を楽しみながら子ども同士の関わりを仲立ちする事で言葉でのやり取りに繋げ、一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにします。



【きりん組】

- ★一人一人が夏季を健康で快適に過ごせるようにする。
- ★夏季の過ごし方を知り、自分でできることをやってみようとする。
- ★水や泥に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ・その日の子どもたちの様子に応じて活動を調整したり、休憩時間や水分補給を多く取り入れる等し、活動と休息のバランスに配慮することで、無理なく過ごせるようにしていきます。
- ・暑さにより汗をかいた際の対応(汗を拭く、着替えをする等)の仕方について丁寧に繰り返し伝えていきます。自分でやってみようとする際には温かい眼差しで見守ったり、様子に応じて援助し、できた際にはたくさん褒めることで、自信や意識に繋がるようにします。
- ・水や泥に触れる経験を通して、感触の違いを味わったり、発見や驚きを共有することで、遊びの充実に繋がります。

【ぞう組】

- ★夏の健康、衛生面に気をつけ快適に過ごせるようにする。
- ★水や泥を使って遊ぶことを楽しむ。
- ★自由な発想の中で、イメージを広げる。
- ・健康状態を把握し、一人一人が無理なく過ごせるようにする。また、活動の前後に水分補給や日陰での休憩時間を作る等、熱中症の予防に努めていきます。
- ・水や泥を使って思い切り遊ぶ機会を設け、泥の感触や不思議さ、特徴等に気付きながら、楽しめるよう働き掛けていきます。
- ・様々な廃材、道具を用意し、自由に使って遊べるよう設定し、作りたいものを自分で考え、試行錯誤しながら具現化しようとする姿を温かく見守り、必要以上に手を添えないようにし、自分でやり遂げる力へと繋がります。

【らいおん組】

- ★一人一人が健康で安全に過ごせるようにする。
- ★夏の遊びやお楽しみ保育を通して、友達との関わりを深める。
- ★生活の中で数字や文字に関心を持ち、楽しむ。
- ・気温や活動内容によって体力を消耗していることに留意し、適切な休息や水分補給が取れるよう個々に声を掛けるなど脱水や熱中症に気を付けます。
- ・様々な行事を通して、友達と一緒にグループごとの役割をどのように進めるのかなど話をして決めて、協力して一つの事に取り組み、それぞれの思いや力が発揮できるようにします。
- ・朝の集まりの時に1日の流れを時間の図や文字を使って知らせたり、全体で声に出して読んだりする時間を設けて、数字や文字に少しでも興味や関心が持てるようにします。



9月のえんだより

令和2年8月31日

暦の上では秋になりましたが、未だ厳しい暑さが続いています。今年はプール遊びが出来ない分、泥遊びや色水遊び等夏ならではの様々な遊びに挑戦しました。流しそめんの筒を使い、水の流れを観察したり、泥に手・足・肌で直接触れ、感触や匂いを感じ、「粘土みたい」「おだんご作れたよ」「ぬるぬるする」と多様な発見に驚き、喜ぶ笑顔が輝いていた子ども達でした。

さて、運動会まであと一ヶ月。いよいよ運動会に向けた練習が始まりました。「ぼく、足速いんだよ、見ててね」「逆上がりが出来ようになりたい」等と意欲的な姿も見られています。適度に水分補給、シャワー等取り入れ、無理なく挑戦を楽しめるように援助していきたいと思います。

【9月の予定】

- 1日(火) 炊き出し訓練
- 2日(水) 内科健診
- 4日(金) 避難訓練
- 8日(火) 誕生会

28(月)・29(火)・30(水) 運動会

※今年度の運動会は保護者参加とせず、平日の保育の中で行います。来園はご遠慮下さいますようお願いいたします。

【10月の予定】

- 7日(水) 歯科検診
- 13日(火) 誕生会
- 29日(木) 避難訓練



※体操教室、学びタイム、サッカー教室は、保育の中で行っています。

<お知らせ>

★運動会の練習等で汗をかくことが多くなります。シャワーを浴びることもあるかと思うので、引き続きタオルの用意をお願い致します。また、配慮が必要な場合は保育士までお声がけ下さい。熱中症に留意し、清潔に過ごせるよう保育して参ります。

★運動会練習が始まりました。動きやすい服装での登園、履き慣れている靴の着用をお願い致します。



運動会スケジュール

●28日(月) (全園児)

オープニング

0・1・2歳児リズム

3・4・5歳児リズム

2・3・4・5歳児かけっこ

●29日(火) (全園児)

障害物競争(クラス毎)

●30日(水) (競技は5歳児のみ、全園児で応援予定)

らいおん組出し物

年長児リレー

閉会式



行事の様子は、インターネット写真販売サービス「ハイチーズ」や、動画配信サービス「園チャンネル」にて、お伝え致します。

「子どもの主体性を育む保育」

～うさぎ組での取り組み～



好奇心旺盛で、身近な自然、素材に興味津々に触れ合う子ども達。遊びの中で泥・色水・砂、カップ等色々な素材を用意する事で、「泥ってぬるぬるするね」「色水が混ざると、色が変わったね」等、発見を通して関心を深め、「次は〇〇してみよう」という自ら探求し、遊びを深めようとする意欲へ繋がっています。

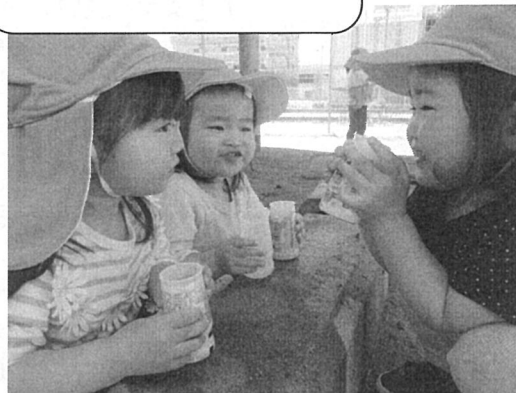
ぬるぬるだね。

色、緑だね。

カップを使って、ごっこ遊び。様々な素材を使って、子ども達なりに「パーティ」を表現し、遊びを深めています。



色水遊びの不思議に触れたうさぎ組の子ども達。最初は一人で水を注いで遊んでいましたが、「色が変わった！」という発見の共有から自然と色水を注ぎ合い、子ども達自ら協力しようとする経験に繋がっていききました。





9月 保育のわらい

【ひよこ組】

- ★健康で快適に過ごせるようにする。
- ★発達に応じた運動で、全身を動かすことを楽しむ。
- ★単語や喃語、指差し等で表現することを楽しむ。
- ・夏の疲れを考慮しながら、午前寝や夕寝を取り入れ、十分に体を休め、快適に過ごせるようにします。又、様子に応じて室内でゆったり過ごすことで、夏の疲れを癒せるよう保育して参ります。
- ・這う、立つ、歩く等、全身を使って遊ぶ姿を見守りながら、「ここまで来れたね」「玩具に届いたね」と気持ちを代弁することで、自分で移動することの喜びに繋がります。又、マットやトンネル、踊り等を取り入れることで、全身を使った運動の経験を重ね、発達に繋がるよう進めます。
- ・表情や視線の先から気持ちを汲み取って、「ワンワンいたね」と応答的に関わることで、伝わる喜びを感じられるよう関わるとともに、表現する楽しさに繋がります。

【いす組】

- ★一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。
- ★音楽や楽器に触れて伸び伸びと身体を動かすことを楽しむ。
- ★保育士や友達と言葉や動きの模倣を楽しむ。
- ・一人一人の様子に合わせ、休息や汗をかけた際には、汗の始末を行い、清潔でかいてきにすごせるようにしていきます。
- ・運動会に向けてかけっこや運動遊び、体操、歌等を行う機会を沢山設けていきます。また、保育士の動きや言葉を真似ている際には褒め、意欲に繋がっていきます。
- ・保育士が分かりやすく大きく見本を示し、しゃがむ、転がる、ジャンプする等リズム遊びや手遊びを通して様々な動きを真似して楽しむことから、身体の発達に繋がっていきます。

【うさぎ組】

- ★残暑による体調の変化に十分留意する。
- ★運動遊びを通して、体を動かす事を楽しむ。
- ★運動会への取り組みや遊びを通して友達との関わりを深める。
- ・体調の変化に留意しながら、汗をかけた際にはシャワーや清拭等、清潔を保てるようにします。
- ・保育士も一緒に体を動かしながら「〇〇できたね」とできたことを褒めたり気持ちに共感したりすることで楽しみながら体を動かせるよう関わります。
- ・友達と関わろうとする姿を側で温かく見守ります。また、友達を応援したり、友達と一緒に取り組んだり等運動会を通して皆で取り組む楽しさや喜びに繋がっていきます。



【きりん組】

- ★一人一人が残暑を健康で快適に過ごせるようにする。
- ★様々な運動遊びを通して、体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・気温に応じて衣服の調節を働き掛けたり、水分補給や休息の大切さを伝えると共に、その時間を十分に設け、健康に過ごせるようにします。
- ・運動会に向けての取り組みを通して、様々な体の使い方を学んだり、たくさん体を使って遊ぶことの楽しさを味わえるようにします。
- ・運動遊びを通して、順番を守ることや運動用具の使い方を意識し、安全に遊びを楽しめるようにします。

【ぞう組】

- ★活動と休息のバランスに気を付け、健康に過ごせるようにする。
- ★全身を使った遊びを楽しむ。
- ★友達と励まし合い、協力し合いながら関わりを深める。
- ・活動の前後や合間には必ず水分補給の時間を設け、熱中症の予防に努める。また、活動時間や内容の工夫、午睡時間を長めに設ける等の配慮をし、無理なく過ごせるようにしていきます。
- ・運動用具や遊具での遊び、鬼ごっこ等、全身を使って遊ぶ中で、体を思い切り動かす楽しさを感じると共に、身体機能の発達に繋がっていきます。
- ・運動会の練習を通して、嬉しさ、悔しさ等、様々な気持ちを経験し、最後まで諦めずに頑張ろうとする気持ちを育てていきます。また、友達のを応援したり励ましたりできるよう働きかけ、認め合い、協力し合いながら友達の良さに気付けるようにしていきます。

【らいおん組】

- ★一人一人が快適に過ごせるようにする。
- ★友達と協力して取り組み、達成感を味わう。
- ★意見を主張したり、受け入れながら、友達と遊びを楽しむ。
- ・季節の変わり目なので朝夕の気温の変化に留意し、活動と休息のバランスを考慮して無理なく過ごせるようにします。
- ・年長児として活躍する機会を設け、色々な人に認められる嬉しさや友達と目的に向かって、協力して出来た喜びを感じられるようにします。
- ・自分の思いや考えを話したり、友達の話を聞いてやり取りできるようにします。沢山の意見が出たり、思いがぶつかる時には、保育士が仲立ちして言葉を補ったり、どうやって決めたらまとまるのか一緒に考えたり、絵や文字で表示するなどして分かりやすく伝える場を作ります。

10月のえんだより

令和2年9月30日



涼しい風が吹くようになりました。夕方には虫の声が聞こえ、日中もとんぼやバッタ等様々な秋の虫が姿を見せるようになり、子どもたちは大喜びで園庭での虫探しを楽しんでいます。

本日で運動会三日間が終了しました。運動会を通して、友達と「一緒に」遊ぶ、成し遂げる楽しさに大いに触れた子ども達。友達の輪が広がり、益々遊びも活発になってきました。一方、友達との関わりが多くなってきた事で気持ちのぶつかり合いから喧嘩が起きる事も増えてきました。保育士が子ども達それぞれの思いを受け止め、仲立ちとなってやり取りの仕方を伝えながら、少しずつ子ども同士で気持ちを伝え合い、譲り合い、解決する力が身に付くように援助していきたいと思えます。

【10月の予定】

- 7日(水) 歯科検診
- 13日(火) 誕生会
- 29日(木) 避難訓練



【11月の予定】

- 10日(火) 誕生会
 - 20日(金) 避難訓練
 - 25(水)・26(木)・27(金) 発表会
- ※今年度の発表会は保護者参加とせず、平日の保育の中で行います。
来園はご遠慮下さいますようお願いいたします。

※体操教室、学びタイム、サッカー教室は、保育の中で行っていきます。

運動会 ありがとうございました！

よじ登る、飛び降りる、鉄棒、マット運動…練習が始まった頃は出来なかった事が、日々の練習や遊びを通して少しずつ出来るようになった子ども達。「私、跳び箱 5 段跳べるようになったよ」と出来るようになった事を嬉しそうに教えてくれる姿や、「先生、見ててね」と挑戦を楽しむ姿を沢山見ることが出来ました。本番では、緊張する姿もありましたが、練習の成果が発揮され、自信たっぷりに演技や競技を楽しむ姿、「頑張れー！」と友達を応援する元気な姿と、輝く笑顔が印象的な、楽しい運動会となりました！



今回も園チャンネル等を通して、動画配信や写真から子ども達の姿をお届けする予定です。お子さんの成長した姿、頑張りを是非ご覧ください。

「子どもの主体性を育む保育」

～いす組での取り組み～



いす組では、寒天を用いて感触遊びを行いました。カラフルに着色された寒天を見て、興味津々の子ども達。触れると「冷たい」「ぐにゃぐにゃしてる」等、様々な感触を体験し、十分に遊びを楽しみました。

カップや皿を用意しておく、寒天を器に入れ、ジュースを作ったり、ご飯を作ったり、見立て遊びに発展しました。楽しそうな友達の真似をしながら、自然と「お友達と同じ遊びを楽しむ」姿に繋がっていききました。



親子で
メリーゴーランド♪

大好きな曲がかかると、自然と友達と手を繋いで輪になる子ども達。集団遊びを通して、友達と同じ遊びをする楽しさや雰囲気共有し、関わることを楽しみ始めています。

おしらせ

・年間行事予定にて個人懇談会の実施を予定しておりましたが、今年はコロナウィルス感染症の感染拡大防止に鑑み中止とさせていただきます。お子さんの事でご相談等ありましたら随時個別で対応させていただきますので、保育士までお声掛け下さい。



10月 保育のねらい



【ひよこ組】

- ★健康で快適に過ごせるようにする。
- ★喃語や指差し、身振り等で自己表現をしようとする。
- ★身近な音楽に親しみ、保育士と一緒に体を動かす事を楽しむ。
- ・室内外の気温差に配慮し、一人一人の体調を把握した上で表情や動きを十分に観察し、小まめな触診・検温を行い体調の変化に迅速に対応していきます。
- ・子どもたちの喃語や指差し、身振り等で表現しようとする姿を温かく受容し、保育士も同じ目線となりながら、気持ち代弁し受け止めてもらえた喜びや安心感へと繋げ、のびのびと自己表現が出来るよう関わっていきます。
- ・保育士が体を大きく動かす見本を示し、真似をして保育士と一緒に体を動かそうとする姿を温かく見守ったり、大いに褒めたりしながら喜びや楽しさに繋がるよう働き掛けていきます。

【いす組】

- ★季節の変わり目を健康に過ごせるようにする。
- ★保育士や友達と簡単な言葉のやり取りをしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ★散歩や戸外遊びを楽しみながら、秋の自然を味わう。
- ・季節の変わり目である為、朝夕の気温差に合わせて衣服の調節や室温の管理を行い、健康に快適に過ごせるよう、配慮していきます。
- ・様々な遊びを通して、「混ぜて」「一緒に遊ぼう」等の簡単なやり取りをしながら、保育士や数名の友達と一緒に遊ぶ“楽しさを十分に味わえるように関わっていきます。
- ・過ごしやすい気候になってきた為、積極的に戸外へ行き、“ススキ、コスモス、落ち葉、ドングリ、トンボ”等、秋の自然物に触れ合える機会を設けます。更に、絵本や紙芝居、歌等で季節の物を知らせ、興味に繋がるように働き掛けていきます。

【うさぎ組】

- ★季節の変わり目の時期を健康に過ごせるようにする。
- ★秋の自然に触れながら、体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ★友達や保育士と一緒に、様々な表現を楽しむ。
- ・気温や活動に合わせて衣服の調節を行ったり、室温に配慮したりしながら過ごしていきます。又、鼻かみやうがいの仕方を伝えたり、手洗いの仕方を改めて確認したりしながら、健康に過ごせるようにしていきます。
- ・外遊びを通して空気の心地良さを感じながら、体を動かす心地良さを感ぜられるようにしていきます。又、落ち葉やコスモス、トンボ等の秋の自然に触れて過ごしながら、自然に対する興味を引き出せるようにし、知識へと繋がるようにしていきます。
- ・絵本や紙芝居を通して物語の世界に触れたり、ごっこ遊び等の遊びを通して言葉のやり取りを楽しめるようにしたりする事で、発語への意欲を引き出し、安心して自己表現ができるようにしていきます。



【きりん組】

- ★一人一人が健康的に過ごせるようにする。
- ★様々な方法で自己表現することを楽しむ。
- ★当番活動に興味を持ち、意欲を持ってやってみようとする。
- ・気温に応じて衣服や室温、湿度の調節を行い、快適に過ごせるようにします。又、手洗いうがいの仕方を確認しながら健康に過ごせるようにしていきます。
- ・歌や踊り、楽器での演奏等、様々な表現方法を経験する中で、自由に表現する楽しさや、できた喜びを感じられるようにします。
- ・お当番活動を通して、友達の役に立つ嬉しさを感じられるようにします。又、「ありがとう」と自分の存在が認められる経験を積み重ねることで、自己肯定感を高められるようにします。

【ぞう組】

- ★一人一人が安定した気持ちで過ごせるようにする。
- ★体の仕組みへの興味、関心を深める。
- ★発表会の練習を通し、友達とイメージを共有し協力する気持ちが芽生える。
- ・一人一人の話しに耳を傾け、共感したり受容したり、肯定的な関わりを持つことで安心して自己表現できるようにします。
- ・体の仕組みについて絵本や図を用いながら分かりやすく説明し、興味を持てるようにします。また、健康な状態を知ることで体調不良時に伝えられるようにします。
- ・劇の練習では、子ども達のイメージを大切に、意見も取り入れながら“皆で作上げられるように”進めていきます。また、意欲的な姿を十分に認め、大いに褒め更なる意欲や表現遊びの楽しさへと繋げていきます。

【らいおん組】

- ★一人一人が安定感を持って過ごせるようにする。
- ★秋の自然に触れ、季節の変化や発見を楽しむ。
- ★遊びの中で友達とイメージや考えを出し合い、繋がりを深めながら楽しむ。
- ・一人一人の思いや葛藤する気持ちを汲み取り、優しく受け止め、個別で話し、関わりを多く持ち、安心して過ごせるようにします。
- ・秋の自然物に十分触れる機会をつくり、形や大きさ、匂い、手触りなどに関心を持つ事で遊びに取り入れて、試したり、工夫して楽しめるようにします。
- ・友達とのやり取りを側で温かく見守りながら、イメージしたことを分かりやすい言葉で説明したり、友達の出した意見を取り入れ、協力して遊ぶ姿を大いに褒めることで友達と一緒に遊ぶ楽しさや言葉で伝える喜びが味わえるようにします。